

2016年10月18日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

ゼクシィ首都圏 結婚トレンド調査2016

- ◆ 挙式、披露宴・披露パーティ総額は385.5万円で増加
- ◆ 招待客1人あたりの費用は増加傾向。加えて、新郎新婦の「衣裳」の費用が増加し、「写真」を通じて招待客との交流をもつ演出も増加

- ✓ 招待客人数は68.6人、1人あたりの挙式、披露宴・披露パーティ費用は6.8万円で増加傾向
- ✓ 新郎新婦の「衣裳」の費用が2010年調査から増加。加えて、披露宴・披露パーティに関して実施した演出において、「テーブルごとに写真撮影」が増加

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都中央区 代表取締役社長 山口文洋)が企画運営する結婚情報誌『ゼクシィ』では、新婚カップルの結婚スタイルについて詳細に把握するために、毎年「結婚トレンド調査」を実施しています。1994年に首都圏で開始した調査は、年々調査地域を拡大し、現在では北海道、青森・秋田・岩手、宮城・山形、福島、茨城・栃木・群馬、首都圏、新潟、長野・山梨、富山・石川・福井、静岡、東海、関西、岡山・広島・山口・鳥取・島根、四国、九州の15地域による全国規模の調査を実施しています。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

<挙式、披露宴・披露パーティに関する費用>.....P3~6

挙式、披露宴・披露パーティ総額は385.5万円で増加。招待客1人あたりにかける費用は増加傾向

- 挙式、披露宴・披露パーティ総額は385.5万円で、昨年の調査から14.8万円増加。
- 披露宴・披露パーティの招待客人数は68.6人で、昨年の調査と同程度。
- 招待客1人あたりの挙式、披露宴・披露パーティ費用は6.8万円で、2012年調査以降増加傾向。
- ご祝儀総額は232.0万円で、昨年の調査から8.3万円増加。
- カップルの自己負担額は168.8万円で、昨年の調査から6.1万円増加し、2013年調査以降増加傾向。

<衣裳総額>.....P7

新郎新婦の衣裳総額が増加

- 新婦の衣裳総額は45.3万円で、2010年調査から4.9万円増加。
- 新郎の衣裳総額は16.3万円。昨年の調査から0.2万円減少したものの、2010年調査から1.7万円増加。

<披露宴・披露パーティに関して実施した演出>.....P8

招待客との交流をもつ演出である「テーブルごとに写真撮影」が全国(推計値)で最も増加し、この地域でも増加

- 披露宴・披露パーティに関して実施した演出において、2010年調査から増加した上位5位は、「招待客一人ひとりにメッセージを書く」「BGMのジャンルを問わず好きな曲で選ぶ」「生い立ち紹介などを映像演出で行う」「テーブルごとに写真撮影」「ウエディング小物を自分たちでつくる」。

<親・親族からの援助>.....P9

親・親族からの援助がある人では、挙式、披露宴・披露パーティ総額が高い傾向。親・親族からの援助と挙式、披露宴・披露パーティ総額は関係する

- 挙式、披露宴・披露パーティ費用に対する親・親族からの援助があった人は71.6%で、昨年の調査と同程度。援助総額は174.7万円で、昨年の調査から6.2万円増加。
- 親・親族からの援助がある人はそうでない人と比較し、挙式、披露宴・披露パーティにかかる費用が高い。

◆ 出版・印刷物へデータを転載する際には、「ゼクシィ 結婚トレンド調査2016 調べ」と明記いただけますようお願い申し上げます。

◆ 「結婚トレンド調査2016」の詳細は、弊社「ブライダル総研」サイト(<http://bridal-souken.net>)より、ダウンロードいただけます。

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

【調査概要】

【調査方法】 郵送法

【調査期間】 2016年4月22日～6月6日

【調査対象】 北海道、青森・秋田・岩手・宮城・山形、福島、茨城・栃木・群馬、首都圏、新潟、長野・山梨、富山・石川・福井、静岡、東海、関西、岡山・広島・山口・鳥取・島根、四国、九州の2015年4月～2016年3月に結婚(挙式、披露宴・披露パーティ)をした、もしくは結婚予定があった『ゼクシィ』読者のうち、地域ごとにランダムサンプリングし、調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。
調査票発送数：13845件 調査票回収数：5521件 回収率：39.9%

【集計サンプル数】

計5223人〔北海道：330人、青森・秋田・岩手：139人、宮城・山形：205人、福島：131人、茨城・栃木・群馬：364人、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)：856人、新潟：133人、長野・山梨：168人、富山・石川・福井：156人、静岡：203人、東海(愛知・岐阜・三重)：616人、関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山)：860人、岡山・広島・山口・鳥取・島根：328人、四国(愛媛・香川・徳島・高知)：148人、九州(福岡・佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島)：586人〕

※回収されたサンプルのうち、対象期間内に挙式または披露宴・披露パーティをどちらも実施していないものは除いています。

※地域別の集計は「結婚前の妻の居住地」で行っています。

※全国集計については、各地域の婚姻件数(平成26年厚生労働省人口動態調査)に合わせてウェイトバック集計を行った推計値を掲載しています(全国<『ゼクシィ』発行地域外[沖縄]および熊本県を除く>の婚姻件数合計は626562組)。

※図表中の「-」は回答なしを示しています。

※本文中で使用している時系列のデータは、それぞれ過去に実施した同調査のデータです。調査方法、調査対象者は本年と同様、集計サンプル数については下記の通りです。

※2016年調査では、2016年4月に発生した平成28年熊本地震の影響を鑑み、熊本県の調査はしていません。

※2011年調査では、2011年3月に発生した東日本大震災の影響を鑑み、「青森・秋田・岩手」「宮城・山形」「福島」「茨城・栃木・群馬」の調査は実施していません。そのため「全国(推計値)」の算出もしていません。該当項目は、図表中では「*」で表示しています。

調査年	集計サンプル数														
	北海道	青森・秋田・岩手	宮城・山形	福島	茨城・栃木・群馬	首都圏	新潟	長野・山梨	富山・石川・福井	静岡	東海	関西	岡山・広島・山口・鳥取・島根	四国	九州
2015年	336	176	259	144	396	794	148	164	173	247	797	798	387	163	719
2014年	364	194	298	131	455	806	104	219	207	203	645	806	432	187	782
2013年	489	243	329	176	480	1049	144	169	239	329	669	1078	485	201	929
2012年	454	181	290	146	450	932	147	237	232	331	620	897	582	263	1078
2011年	448	*	*	*	*	1024	176	184	295	327	705	1095	572	326	1184
2010年	486	301	314	153	460	1025	177	195	319	336	733	1097	578	380	1194

※ 山梨県は、2011年調査まで首都圏に含み集計していましたが、2012年調査から長野県と合わせ、長野・山梨として集計しています。また、鳥取県と島根県は、2012年調査まで調査対象外としていましたが、2013年調査から岡山県、広島県、山口県と合わせ、岡山・広島・山口・鳥取・島根として集計しています。さらに、熊本県は、2015年調査まで九州に含んで集計しています。

【回答者のプロフィール】

■結婚時の夫・妻の年齢(全体/単一回答)

調査年	首都圏							全国(推計値)	地域別													
	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年		北海道	青森・秋田・岩手	宮城・山形	福島	茨城・栃木・群馬	新潟	長野・山梨	富山・石川・福井	静岡	東海	関西	岡山・広島・山口・鳥取・島根	四国	九州
	(n=856)	(n=794)	(n=806)	(n=1049)	(n=932)	(n=1024)	(n=1025)	(n=330)	(n=139)	(n=205)	(n=131)	(n=364)	(n=133)	(n=168)	(n=156)	(n=203)	(n=616)	(n=860)	(n=328)	(n=148)	(n=586)	
24歳以下	4.1	4.3	5.1	5.3	6.3	4.9	6.3	7.0	6.1	12.9	7.3	14.5	8.2	7.5	7.1	5.8	6.9	5.7	7.8	10.1	14.2	10.2
25～29歳	48.8	43.8	43.1	42.5	55.4	50.9	46.5	49.1	50.3	51.1	57.6	47.3	47.5	55.6	42.9	56.4	50.7	52.1	46.0	47.9	44.6	50.7
30～34歳	29.2	30.1	30.3	32.2	26.7	31.6	32.5	27.6	27.3	23.0	27.3	20.6	26.6	27.1	33.3	19.9	27.1	28.7	27.8	26.8	28.4	24.2
35歳以上	17.6	21.2	20.8	19.8	11.4	12.6	14.6	16.2	16.1	12.9	7.8	17.6	17.6	9.8	16.7	17.9	15.3	13.5	18.4	14.9	12.8	14.8
無回答	0.2	0.6	0.7	0.1	0.2	—	—	0.1	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3	—	—
平均・歳	30.5	30.9	30.8	30.6	29.4	29.8	29.9	30.0	30.0	29.0	28.8	29.4	29.8	29.3	30.3	29.6	29.9	29.8	30.3	29.6	29.4	29.5

調査年	首都圏							全国(推計値)	地域別													
	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年		北海道	青森・秋田・岩手	宮城・山形	福島	茨城・栃木・群馬	新潟	長野・山梨	富山・石川・福井	静岡	東海	関西	岡山・広島・山口・鳥取・島根	四国	九州
	(n=856)	(n=794)	(n=806)	(n=1049)	(n=932)	(n=1024)	(n=1025)	(n=330)	(n=139)	(n=205)	(n=131)	(n=364)	(n=133)	(n=168)	(n=156)	(n=203)	(n=616)	(n=860)	(n=328)	(n=148)	(n=586)	
24歳以下	8.1	7.3	8.9	9.9	11.1	10.8	10.9	11.7	11.8	19.4	16.1	16.8	14.8	13.5	14.9	11.5	15.3	10.7	9.3	17.7	22.3	15.5
25～29歳	58.3	54.8	53.3	53.3	63.5	59.7	58.6	56.8	50.3	61.2	60.5	52.7	55.2	60.9	48.2	59.6	57.6	60.1	56.7	53.0	44.6	56.7
30～34歳	24.1	26.6	26.4	29.4	21.4	24.7	25.1	23.2	27.6	13.7	18.5	27.5	23.1	20.3	28.6	17.3	19.7	22.6	23.3	23.5	28.4	22.4
35歳以上	9.5	10.7	10.5	7.3	4.0	4.8	5.4	8.2	10.0	5.8	4.9	3.1	6.9	5.3	8.3	11.5	7.4	6.7	10.5	5.8	4.7	5.5
無回答	0.1	0.6	0.7	0.1	0.1	—	—	0.1	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	—	—	—
平均・歳	28.8	29.3	29.1	28.8	28.0	28.2	28.3	28.5	28.8	27.2	27.6	28.0	28.1	28.1	28.6	28.3	28.2	28.3	28.8	28.0	27.9	28.0

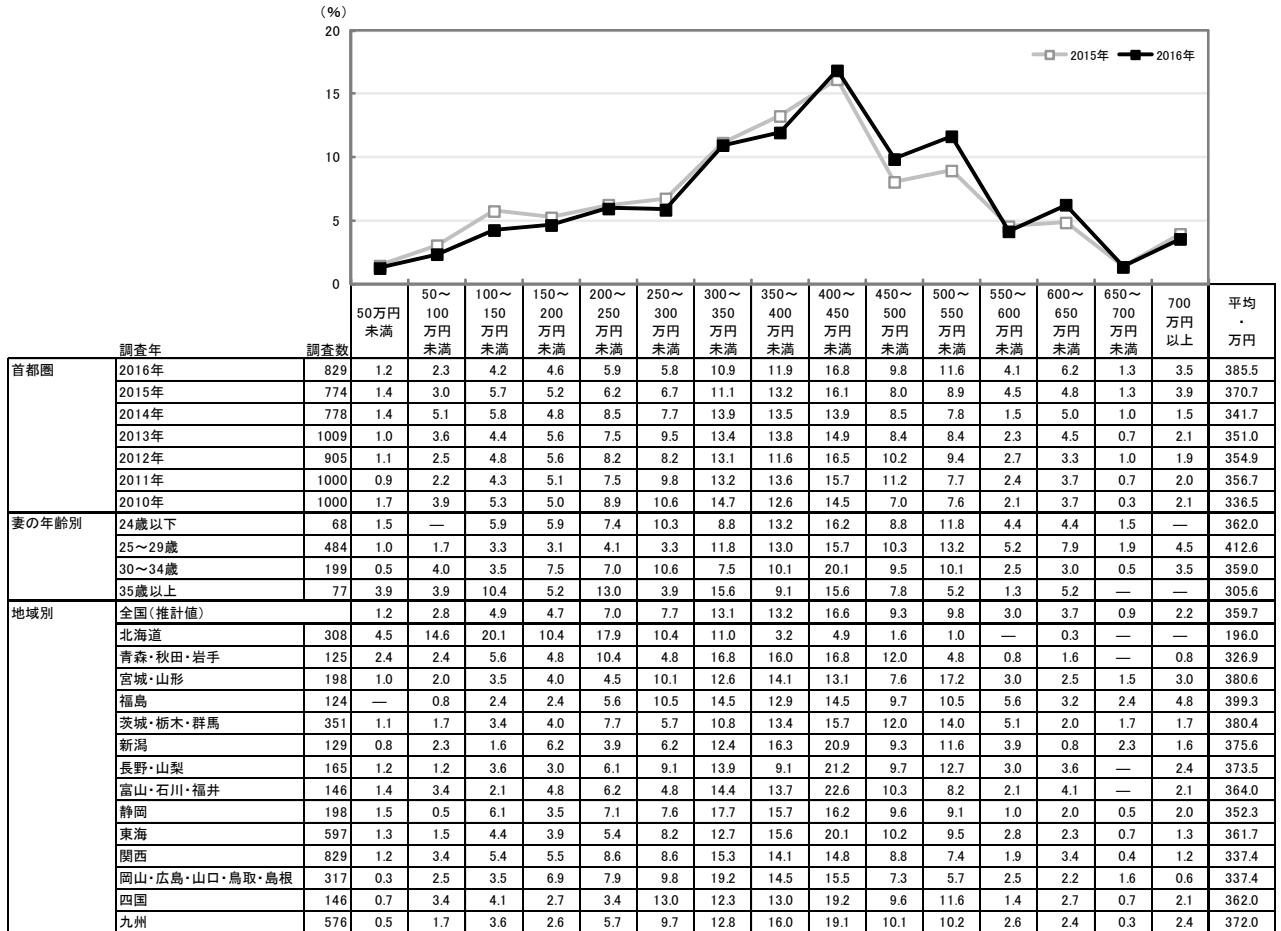
■結婚前の妻の居住地(全体/単一回答)

北海道	青森・秋田・岩手	宮城・山形	福島	茨城・栃木・群馬	首都圏	新潟	長野・山梨	富山・石川・福井	静岡	東海	関西	岡山・広島・山口・鳥取・島根	四国	九州	
(n=330)	(n=139)	(n=205)	(n=131)	(n=364)	(n=856)	(n=133)	(n=168)	(n=156)	(n=203)	(n=616)	(n=860)	(n=328)	(n=148)	(n=586)	
札幌市	53.3	青森県 31.7	宮城県 74.1	福島県 100.0	茨城県 38.2	東京都 45.2	新潟県 100.0	長野県 74.4	富山県 35.9	静岡県 100.0	愛知県 72.7	大阪府 48.8	広島県 41.5	愛媛県 45.9	福岡県 49.8
札幌市以外	46.7	秋田県 29.5	山形県 25.9		栃木県 29.4	神奈川県 23.8	山梨県 25.6	石川県 42.3		岐阜県 15.9	兵庫県 24.7	岡山県 28.4	香川県 24.3	佐賀県 6.3	
		岩手県 38.8			群馬県 32.4	千葉県 13.0		福井県 21.8		三重県 11.4	京都府 10.6	山口県 19.2	徳島県 18.2	長崎県 11.1	
					埼玉県 18.0						奈良県 7.7	鳥取県 5.2	高知県 11.5	大分県 12.5	
											滋賀県 6.3	島根県 5.8		宮崎県 6.5	
											和歌山県 2.0			鹿児島県 13.8	

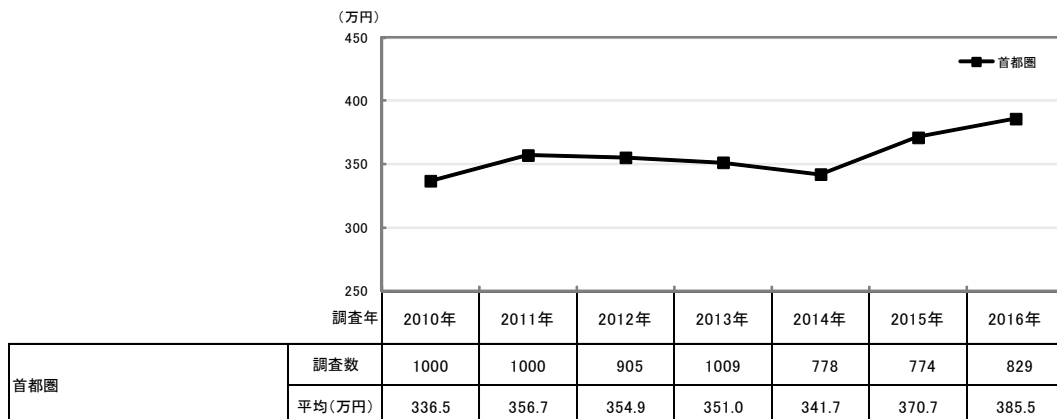
挙式、披露宴・披露パーティ総額

挙式、披露宴・披露パーティ総額の平均は385.5万円で、昨年の調査から14.8万円増加した。

■ 挙式、披露宴・披露パーティ総額(金額回答者のみ/単一回答)



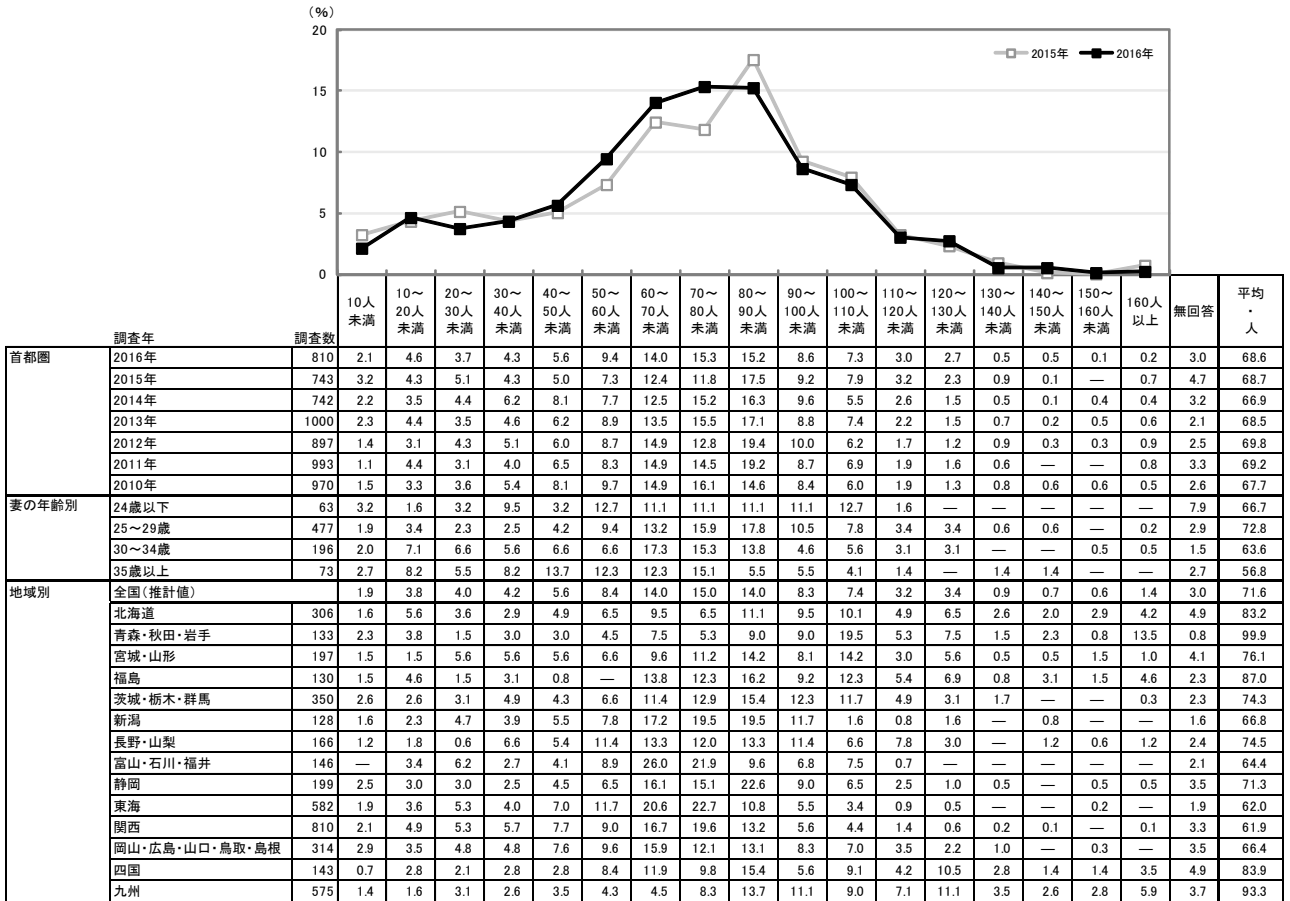
■ 挙式、披露宴・披露パーティ総額の推移(金額回答者のみ/単一回答)



披露宴・披露パーティの招待客人数

披露宴・披露パーティの招待客人数の平均は68.6人で、昨年の調査と同程度。
招待客別にみると、「親族」は減少傾向にある。

■披露宴・披露パーティの招待客人数(披露宴・披露パーティ実施者／単一回答)



■招待客別 披露宴・披露パーティの招待客人数の推移(披露宴・披露パーティ実施者／それぞれ単一回答)

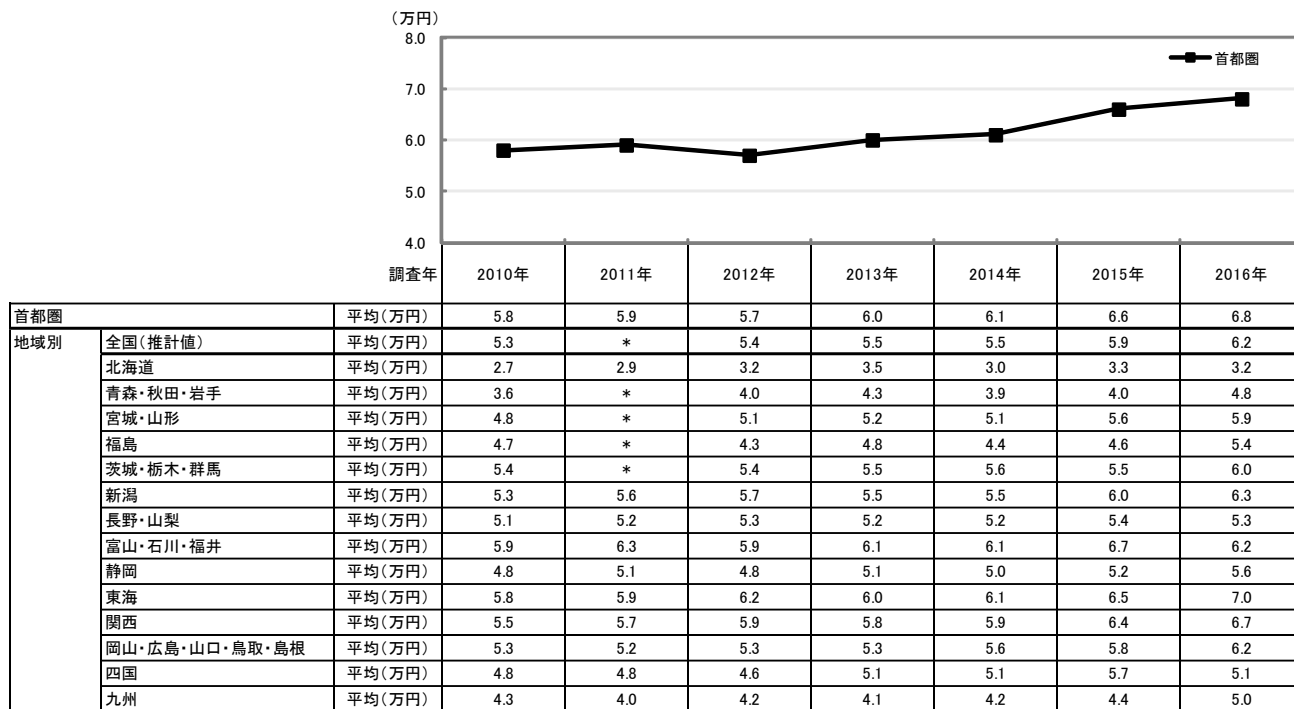
調査年	(人)					
	親族	学生時代の恩師・友人(勤務先以外の友人)	勤務先の上司・同僚	親の友人・知人、近所の人	その他	
首都圏	2016年	24.2	27.2	16.0	1.8	2.5
	2015年	24.5	25.6	16.0	2.1	3.5
	2014年	25.0	24.9	15.0	2.0	2.7
	2013年	25.7	25.2	14.8	2.4	2.9
	2012年	25.6	25.0	16.0	1.7	2.9
	2011年	27.1	23.9	15.7	2.1	2.0
	2010年	27.3	23.0	14.8	2.3	3.2

※招待客別人数は、「親族」「学生時代の恩師・友人(勤務先以外の友人)」「勤務先の上司・同僚」「親の友人・知人、近所の人」「その他」をそれぞれを回答した人の平均であり、各項目の平均人数の合計は、全体の招待客人数とは一致しない

招待客1人あたりの挙式、披露宴・披露パーティ費用の平均は6.8万円で、2012年調査以降増加傾向。

■招待客1人あたりの挙式、披露宴・披露パーティ費用の推移

(披露宴・披露パーティ実施者のうち、挙式、披露宴・披露パーティ総額と招待客人数のいずれも回答した人のみ)



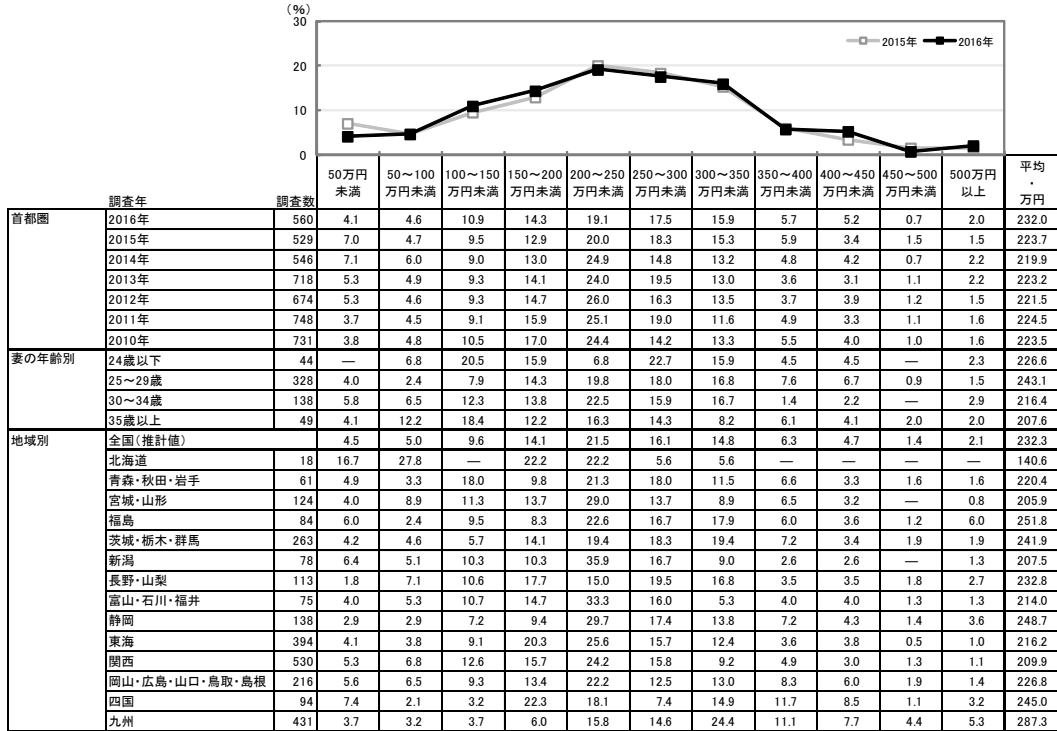
※各サンプルごとに「挙式、披露宴・披露パーティ総額(万円)」を「披露宴・披露パーティ招待客人数(人)」で割って算出

ご祝儀総額とカップルの自己負担額

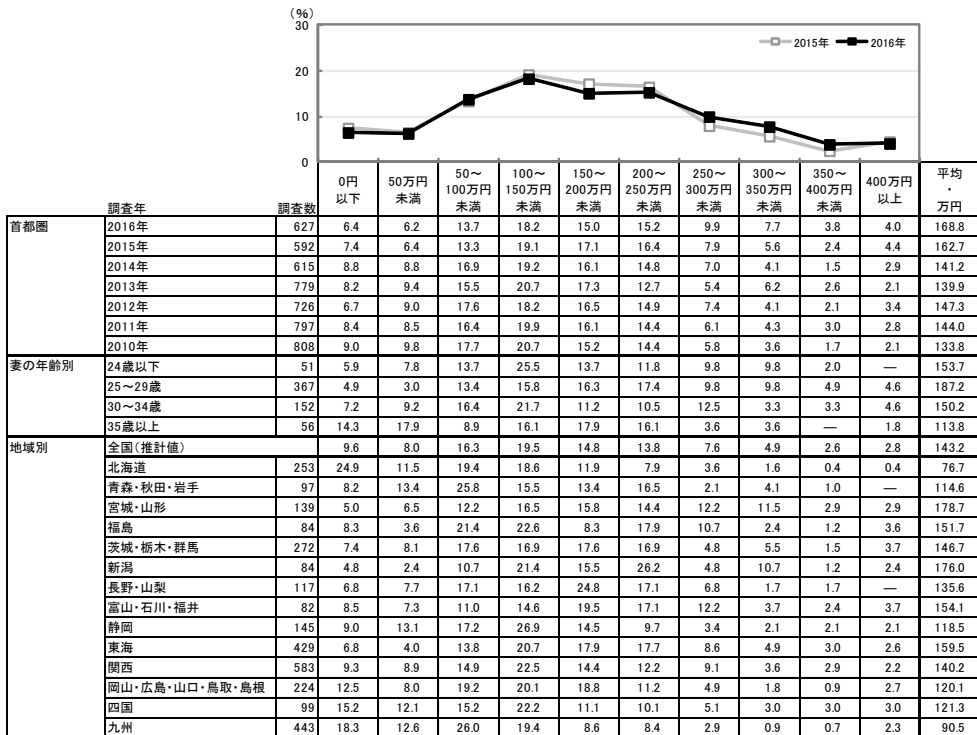
ご祝儀総額の平均は232.0万円で、昨年の調査から8.3万円増加した。

挙式・披露宴・披露パーティにおけるカップルの自己負担額の平均は168.8万円で、昨年の調査から6.1万円増加しており、2013年調査以降増加傾向。

■ご祝儀総額(ご祝儀制の披露宴・披露パーティ実施者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



■挙式・披露宴・披露パーティにおけるカップルの自己負担額(披露宴・披露パーティ実施者のうち、金額回答者のみ)

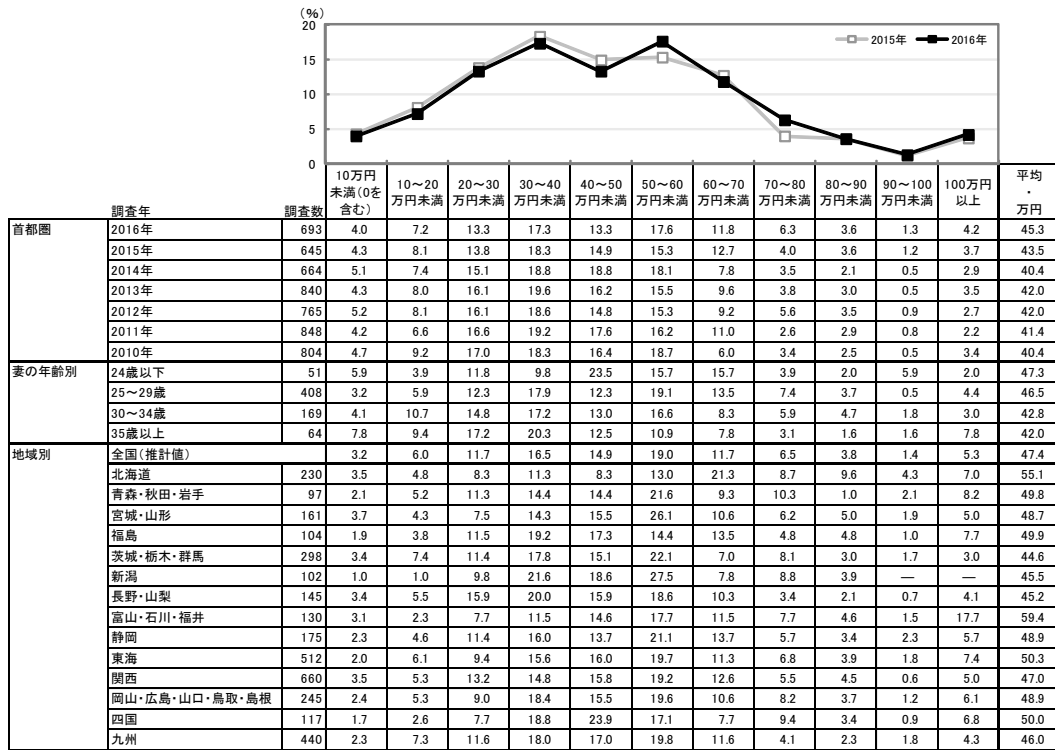


※各サンプルごとに「挙式・披露宴・披露パーティ総額(万円)」から「ご祝儀総額(会費総額)(万円)」を引いて算出
 ※「0円以下」: 挙式・披露宴・披露パーティ総額とご祝儀総額(または会費総額)が同額および挙式・披露宴・披露パーティ総額をご祝儀総額(または会費総額)を上回った人の割合

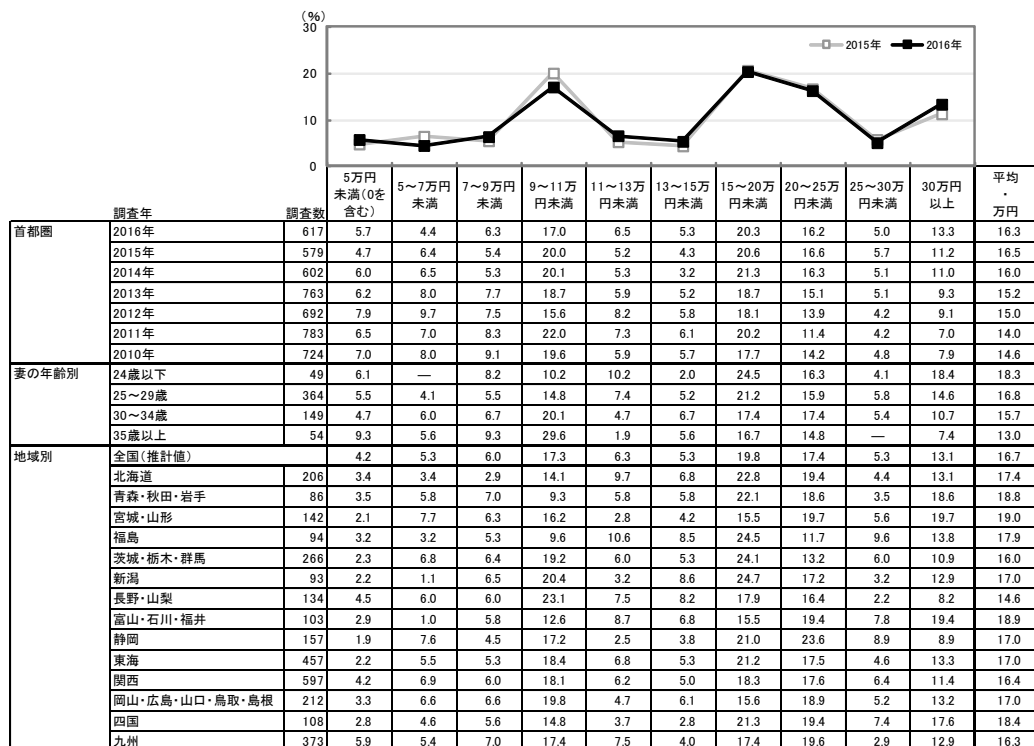
新婦の衣裳総額の平均は45.3万円で、2010年調査から4.9万円増加した。

新郎の衣裳総額の平均は16.3万円。昨年の調査から0.2万円減少したものの、2010年調査から1.7万円増加した。

■新婦の衣裳総額(金額回答者のみ/単一回答)

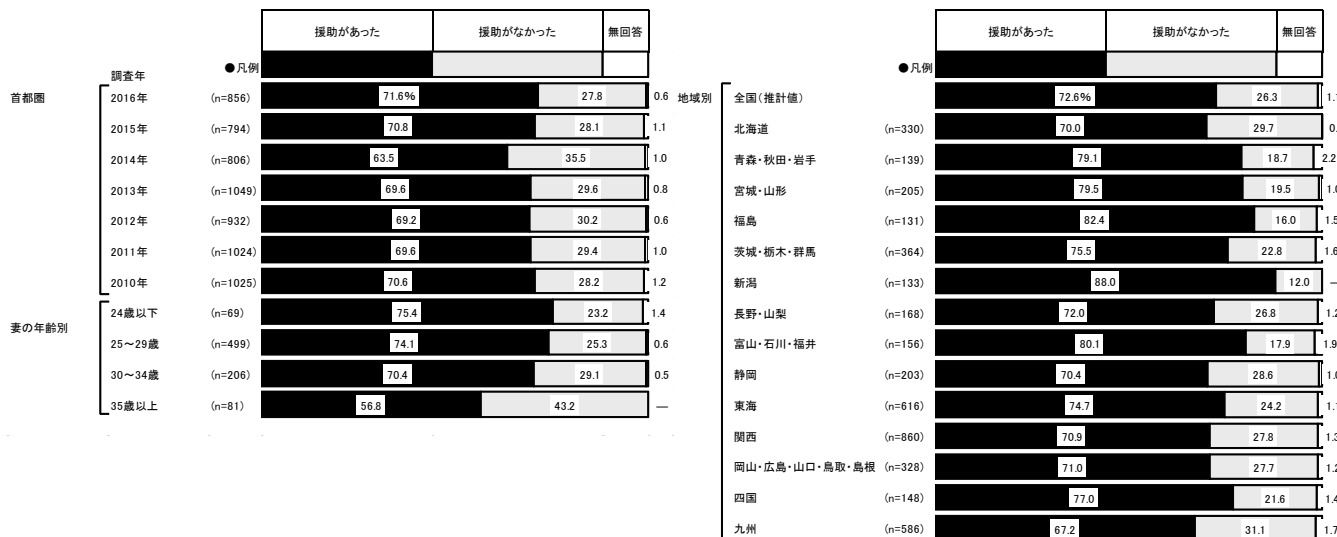


■新郎の衣裳総額(金額回答者のみ/単一回答)

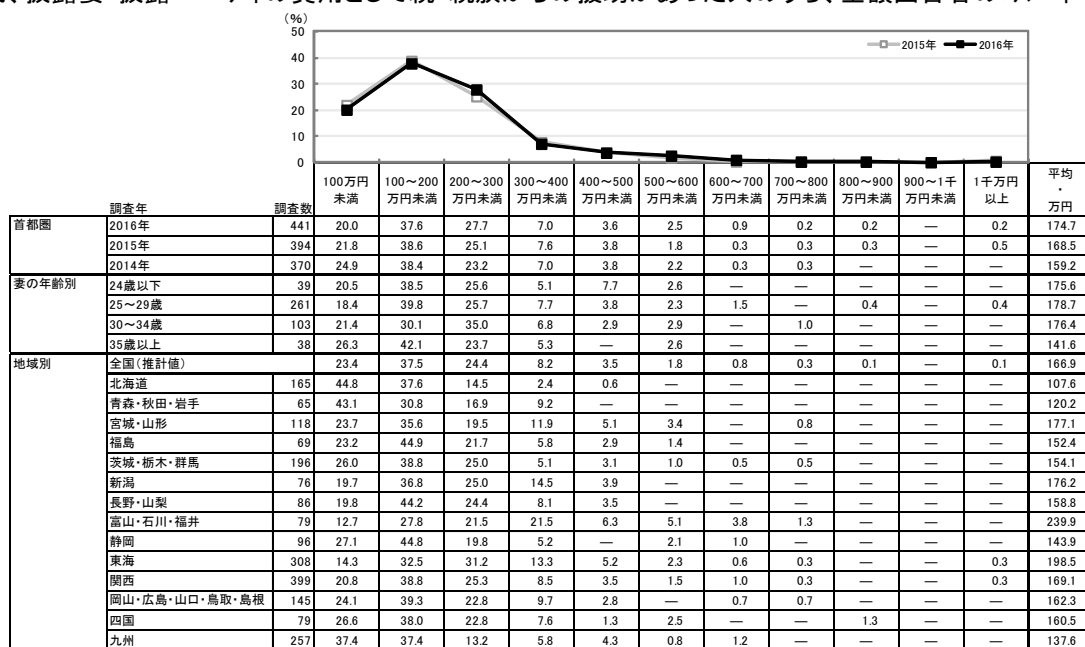


挙式・披露宴・披露パーティの費用として、親・親族から援助があった人は71.6%で、昨年の調査と同程度。援助があった人の援助総額の平均は174.7万円で、昨年の調査から6.2万円増加した。親・親族からの援助有無別の挙式・披露宴・披露パーティ総額は、「親・親族からの援助あり」の人が「親・親族からの援助なし」の人より53.0万円高い。

■ 挙式・披露宴・披露パーティの費用としての親・親族からの援助有無(全体／単一回答)



■ 挙式・披露宴・披露パーティの費用としての親・親族からの援助総額 (挙式・披露宴・披露パーティの費用として親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ／単一回答)



■ 挙式・披露宴・披露パーティの費用としての親・親族からの援助有無別 挙式・披露宴・披露パーティ総額 (金額回答者のみ／単一回答)

